

港新聞の発行目的

- まじめに生活し働く区民の立場で
- 真実を伝え、ともに考え、提案し
- よりよい港区づくりに貢献する

発行 **港新聞** (代表:飯田吉一)

〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3 TEL・FAX:06-6571-4636

<http://osaka-minatonews.sakura.ne.jp/>

Eメール: yamaemi@bridge.ocn.ne.jp

毎月15日にホームページで発行 <冊子1冊300円,年間3000円>

港新聞が閲覧できる場所

港図書館(弁天2-1-5), 港区民センター(弁天2-1-5), 銭湯(朝日湯除く), 港区在宅サービスセンターひまわり(弁天2-15-1), 築港地域在宅サービスステーション(築港2-4-16), 港スポーツセンター(田中3-1-126), ほのぼの休憩所(八幡屋商店街内), 石炭倉庫(波除6-5-18), シネ・ヌーヴォ(西区九条1-20-24), 韋駄天尊(繁栄商店街内), 珈琲館隠岐(磯路3-25-6)

パソコントラブルレスキュー



パソコンに関するのなら、すべておまかせください。

矢野システム研究所

- ▶ パソコンが起動あがらない
- ▶ データを消してしまった、消えてしまった
- ▶ ハードディスクが調子悪い、大事なデータを取り出した
- ▶ ウィルスが進入して困った、どうしよう
- ▶ 外国船のパソコンが調子悪い、助けて!

港区八幡屋1-9-2 ☎6573-4321

出版のことなら

社史・記念誌・企業PR誌・自伝・詩歌集

お気軽にご相談ください

地元の出版社

JDC出版

TEL6581-2811
FAX6581-2670
港区波除6丁目5-5

ゆうやけ

★「合理化」そのものが悪い訳ではありませんが、会社を支えてきた労働者を露頭へ放り出すような形で強行してはなりません。泣き寝入りせず、そのことを巨大企業に思い知らせた当事者2人と支援の人々に乾杯!(1頁)

★上のような結果が得られたのも戦後営々と続けられてきた働く者の運動があったから。港区でも3月、賃上げを求める労働者のスローガンが(8頁)、消費増税撤回を訴える業者の叫びが(9頁)、みなと通に響きました。

★目立たぬ分野ながらコツコツと取り組みを続ける人が港区にもおられます。算盤の普及(6頁)。野良猫の保護・共存(12頁)。教育の

質向上に、市民生活の環境保全に、今後その意義が必ずや輝き渡ることでしょう。

★目立たぬ分野といえば、五輪や商業スポーツはともかく、地域スポーツではスケートにプロレスでしょうか。普段なじみのないこの2つが存在感をアピール。片や氷上滑走の美しさと爽快感(18頁)、片や荒技・珍技の豪快さとユーモア(20頁)。ソチも真っ青や。

★「港の若者たち」(本紙144~152号)の1人が嬉しい活躍を見せてくれました。家業や剣道にも打ち込みながらブランドを立ち上げた青年職人・淡路谷佳幸さん。あのハルカスで、珍しいエイ革作品が目目を集めました(29頁)。